

宮川流域

モデル
コース
付き

日帰りわたらい
めぐり旅



度会町
watarai town

澄んだ水が美しい宮川や、緑あふれる山々、
古事記に記される深い歴史の数々：

まちをめぐれば、
豊かな自然の中で遊ぶ心地よさや、
歴史をひも解く面白さなど

あなただけの楽しみが
きつと見つかることでしょう。

さあ、度会町の魅力に
“めぐり旅”へ。





宮川流域 全域マップ



至 R42
勢和多気JCT

至 多気町

麻加江～注漣指エリア P.13～P.16

獅子ヶ岳エリア P.17～P.18

度会町

距離 0 1km

登山ルート
県道 ————

一之瀬川流域のスポットについては
「歴史散策ぶらり旅」を
ご覧下さい!



葛原～田間エリア

日帰りわたらい
めぐり旅

伊勢市・玉城町・南伊勢町へと分岐する交通の要所。

子どもからお年寄りまで、四季を通じて楽しめる宮リバー度会パークや、歴史ある神社・寺院など、見どころたくさんエリアです。



おすすめ
モデルコース

① 宮リパー
度会パーク

1.8 km

② 蓮華寺

0.1 km

③ 内城田神社

1.0 km

④ 久具都比売神社





レジャーと憩いの広場

① ^{みや}宮リバー^{わたらい}度会パーク

清流宮川のほとりにある広大な敷地を持つ公園。春は桜の名所として、夏には川遊びができる河川敷やウォータースライダーを備えたプールで楽しめます。また、秋にはモミジやイチョウが織りなす紅葉など、四季折々の見どころがいっぱい。

他にも、度会町の特産品を扱う売店やレストランなどがあり、多くの人の憩いの場となっています。(詳細は21・22ページへ)



平安時代中頃に創建

② ^{れんげじ}蓮華寺

鎌倉時代には伊勢志摩地方に広大な寺領を持っていたとされる由緒ある寺院。戦国時代には一時廃絶となりましたが、1717年に浄土宗神宮山蓮華寺として再興されました。築290年を越える本堂は、近年瓦の葺き替えや汚れ落としが行われ、美しさを取り戻しています。



内城田地区の氏神を祀る

③ 内城田神社

うちきだじんじや

内城田神社は、もと棚橋村の氏神として五男三女神を祀り、日天八王寺と呼ばれていました。その後、棚橋八柱神社と名称を改め、明治41年には内城田地区各字の氏神が合祀されて、内城田神社と呼ばれるようになりました。



倭姫命ゆかりの神社

④ 久具都比売神社

くぐつひめじんじや

倭姫命が天照大神のご鎮座される場所を探す道中に定められたといわれる神社。伊勢神宮内宮の摂社であり、久具都比売・久具都比古という男女の対偶神と大水上神が祀られています。社右奥には幹周り8mを越えるという、見ごたえのある大きなクスノキの木が現存しています。



COLUMN

大日山 (伊勢富士)

だいにちさん

登山道入り口から頂上まで約40分と短時間で登れるため、気軽に日帰り登山が楽しめる山。山頂には祠があり、子宝に恵まれる大日山の神様として地元の人に信仰されています。

この山の全貌は、富士山に似ているので「伊勢富士」とも呼ばれています。



おすすめ
モデルコース

① 国東寺

0.8 km

② 滝藪神社

2.8 km

③ 長原城址
長原神社

1.8 km

④ 坂井の常夜灯



平生～日帰りわたらいめぐり旅
坂井エリア
Hiroo-Sakai



始まりは約1400年前

① 国束寺 くづかじ

伊勢・朝熊の金剛證寺と並ぶ南勢の名刹として栄えた寺。聖徳太子がお告げにより、天下泰平を祈願して国束山山頂に伽藍を建立したのが始まりといわれています。第2次世界大戦後、山頂から現在の地に移転しました。



美しく澄んだ御滝

② 滝敷神社 たきやぶじんじや

大久保地区の北西にある社で、御滝社といわれていましたが、地元の人々はいつしか「滝敷神社」と呼ぶようになりました。小川沿いの道を進んだ奥に、祠とご神体の御滝が祀られています。子宝の神として知られ、毎年1月7日（平日の場合はその前の日曜日）には祭りが行われます。



長原の鎮守

③ 長原城址・長原神社

ながわらしょうし　ながわらしんじや

通称北山の頂上にある長原城址。室町時代、治水事業などの善政をしいた大崎玄蕃の居城だったといわれています。現在は、春には山いっばいの桜、秋には美しい紅葉が楽しめる名所となっています。

そのふもとには、産土神を祀る長原神社や、119歳まで勤めたといわれる「善修翁」の長命寺、ほかに公民館や児童公園などがあり、人々の交流の場となっています。



夜道を照らし安泰を祈る場所

④ 坂井の常夜灯

さかい　じょうやとう

伊勢・松阪・大台方面への分岐点である坂井には、慶応2年(1866)と記された高さ約2mの巨大な常夜灯があり、現在も灯明があげられています。常夜灯全体がツタにおおわれていますが、このツタのおかげで地震が来ても崩れることなく、今も地区の守り神として人々に親しまれています。



COLUMN

くづかさん 国東山

度会町と玉城町にまたがる国東山。頂上までは、平生から約1時間半。いくつかの登り道があり、平生からは国東寺の裏から登れるようになっていきます。山道には距離を示す「丁」とに地藏が置かれ、頂上には寺跡の広場が残っています。

伊勢神宮の真西にあり、山頂にあまてらすおおみかみ　すさのおのみこと
天照大神と素盞鳴尊
の胞衣(後産)が納められた伝説があります。



山道の地藏



山頂に残る観音堂跡

麻加江～注連指エリア

日帰りわたらい
めぐり旅

美しい湧き水や、度会町で一番人気の最高峰「獅子ヶ岳」への入り口などがある、清らかな川のせせらぎと豊かな自然の中で憩えるエリアです。



至 獅子ヶ岳
エリア
(P.17～18 参照)



おすすめ
モデルコース

① 中川神社

1.2 km

② 田口の湧水
(弘法の井戸)

4.3 km

③ 正法寺
木造十一面観音立像

1.1 km

④ 女滝・男滝



- 凡例
- 常夜灯
 - 神社仏閣
 - その他
 - コース
 - 登山道
 - バス停
 - 注意点
 - 案内看板
 - トイレ

距離 0 500m



麻加江注連指エリア
Makae-Shimesasu
日帰りわたらいめぐり旅

中川地区の産土神

① 中川神社

中川第2グラウンドの手前を右に進むと、静かな森の中に佇む神社が見えてきます。明治41年、旧中川村地区内の神社を現在の地に移転・合祀し、中川神社と呼ぶようになりました。ご祭神は、天照大神をはじめ38柱が祀られています。



弘法大師伝説の清水

② 田口の湧水（弘法の井戸）

田口地区には、県道北側に位置し、その昔弘法大師が杖をついて出された霊泉とされる「東出の井戸」があります。また、県道南側にも「中西の井戸」と呼ばれる湧水があり、両方とも夏は冷たく、冬は温かい水が湧き出しています。現在も地元の人々に管理され、大切に利用されています。



東出の井戸（弘法の井戸）



中西の井戸

約900年の歴史を持つ仏像

③ 正法寺 (木造十一面観音立像)

注連指地区集落の中心にあり、境内の観音堂には国の重要文化財である「木造十一面観音立像」があります。平安時代末期、観音菩薩を深く信仰していた藤原有頼ふじわらゆうりょうという武人が、疫病退散の祈願を込めて安置したといわれています。



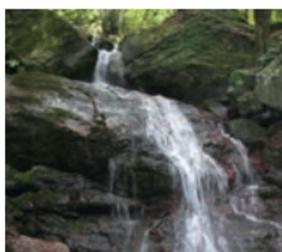
倭姫伝説にも登場する

④ 女滝・男滝

獅子ヶ岳登山道（注連指ルート）の途中の注連指川上流には美しい「女滝」があり、倭姫命が定めたという言い伝えや、藤原有頼という武人が毎日祈りを捧げたという伝説が残っています。さらに上流には、対とされている迫力満点の「男滝」が水しぶきをあげています。（13ページA図参照）



女滝



男滝

COLUMN

度会町の特産品

清流「宮川」と山間部を利用した稲作やお茶の生産が盛んな度会町。なかでも「わたらい茶（伊勢茶）」は香り豊かで味わい深く、全国茶品評会で日本一にも輝きました。また、温暖な気候や清流の恵みを利用した新たな特産物として、ブルーベリーの栽培も始められています。自然の恵みをいっぱい受けた度会町自慢の味をどうぞお楽しみください。

